

会 議 録

会 議 の 名 称	第 6 期戸田市自治基本条例推進委員会委嘱状交付式及び 第 1 回戸田市自治基本条例推進委員会
開 催 日 時	令和 8 年 7 月 1 0 日（金） 午前 1 0 時～午前 1 1 時 3 0 分
開 催 場 所	戸田市役所 5 階 5 0 1 会議室
委 員 氏 名	☒ 横 山 誠 ☐ 小野塚 加 代 ☐ 茂 呂 理 絵 ☐ 廣 岡 英 樹 ☐ 宮 澤 正 ☒ 増 渕 洋 一 郎 ☐ 古 屋 と し み つ ☐ 野 澤 茂 雅 ☐ 菊 地 礼 二 朗 ☐ 木 村 翔 太 ☐ 松 下 啓 一 （ ◎委員長 ○副委員長 ） （ □出 席 ■欠 席 ）
傍 聴 人	0 人
事 務 局 他	菅原市長 市民生活部協働推進課 小林課長、江口副主幹、浜主任
議 題	●委嘱状交付式 ●第 1 回自治基本条例推進委員会 （ 1 ） 委員長・副委員長の選出 （ 2 ） 市長諮問内容について （ 3 ） 条例及び推進委員会について （ 4 ） 意見交換 （ 5 ） 第 6 期推進委員会スケジュールについて
会 議 の 経 過	別紙のとおり
会 議 資 料	別紙のとおり

(会議の経過)

令和8年7月10日(金) 午前10時から午前11時30分

発言者	議題・発言内容・決定事項
課 長 市 長	＜戸田市自治基本条例推進委員会委嘱状交付式＞ 1 開会 2 委嘱状交付 ▽菅原市長より、委員6名へ委嘱状を交付していただく。 増淵委員は欠席、議員委員2名は会議の都合遅れて出席のため、委嘱状は事務局より後ほど交付 職員委員は紹介のみ 3 挨拶 これまでの取組を通し、一定程度、条例の理念も浸透してきたため、今期を集大成とし、第1期からの成果と課題の整理、取組の振り返りを行う。それと共に、条例を若い世代に伝え、後世に浸透していけるよう委員会で議論を行っていただき、今期を以って一つの区切りと考える。
課 長 事 務 局	4 閉会 ＜第1回戸田市自治基本条例推進委員会＞ 1 開会 2 委員自己紹介 3 議題
事 務 局	議題(1) 委員長・副委員長の選出 委員長・副委員長の選任については、自治基本条例推進委員会条例第5条の規定により、委員の互選により定めることとなっている。 まず、委員長の推薦について委員の皆様にご意見を伺いたい。
委 員	これまでの委員会の経緯や戸田市の協働をわかっている方にリード

	していただくのが望ましいと考える。前委員長の横山さんは、制定当初から携わっておられ、前期も委員会をうまくまとめていただいていた。引き続きお願いできないか。
事 務 局	委員の継続性から考えても、前期を経験された方に、という意見があった。皆様、いかがか。 ▽委員から異議なし ▽横山委員 承諾確認 ▽横山委員 選出
事 務 局	賛成多数のため、横山委員が新委員長就任。 委員長が決定したので、これより先の進行は、委員長にお願いしたい、
委 員 長	それでは議事を進行していく。 次に、副委員長の選任については、前期から委員を務めている小野塚委員にお願いしたい。 ▽小野塚委員 承諾確認 ▽小野塚委員 選出 ▽委員から異議なし 賛成多数のため、小野塚委員が新副委員長就任。
委 員 長	議題（２） 市長諮問内容について ここで、市長から戸田市自治基本条例推進委員会委員長に対する諮問書をお渡しする。 ▽菅原市長が諮問書を読み上げ、横山委員長に渡す。 第６期自治基本条例推進委員会への諮問内容： 「市民、議会、行政の３者が協働して自治を進めるための具体的な取り組み等について」 諮問趣旨： 第５期の成果を踏まえ、協働を若い世代に伝えるための取り組みに

	ついて検討を行い、自治をより実践的に進めるための方策について考える。 ▽菅原市長が退席 議題（３）条例及び推進委員会について
委 員 長	戸田市自治基本条例及び戸田市自治基本条例推進委員会について、事務局から説明をお願いしたい。
事 務 局	▽事務局より説明
委 員 長	議題３について、質問等あるか。
事 務 局	委員の構成について質問があったため回答 ２年間の任期を通して、諮問に対し活動を行っていく旨も伝えた。 議題（４）意見交換
委 員 長	このあと、意見交換となっているため、事務局より説明をお願いしたい。
事 務 局	▽事務局より説明 第６期では、若い世代の声をまちづくりに生かすためのワークショップの実施を検討する。 今日の会議では、ワークシートに沿って、若い世代の対象者やテーマ、開催方法等についてグループごとに検討する。なお、ファシリテートは、各グループにいる委員長、副委員長にお願いする。 ▽２つのグループに分かれて４０分程度意見交換 ▽意見交換の時間終了 ▽発表 ○小野塚副委員長の班： 対象：高校生～大学生 小・中学生だと親御さんが中心となり、高校生以上であれば、

	自分自身でより社会に繋がろうという活動が増えていく。また、団体を設立するなど既に積極的に活動している方々もいるので、その輪を広げるという意味で良いと思われる。 テーマ：１０年後の戸田市 対象に合わせてテーマを設定。また、広げやすいテーマでもある。対象の方々の１０年後を考え、デジタルや子育ての観点から検討を行っていく。 開催方法：カフェ形式＋Zoom 会議 若い方にも意見を出してもらいやすいよう、お茶などを飲みながら、硬くならず、和やかな雰囲気で行う。また、興味がある方が少しでも参加してもらえよう、Zoom での配信も行う。 意見：事前ヒアリング 申し込みをオンラインで行う際、事前にワークショップのテーマに関する意見を聞いておくことで、当日、より深い意見交換が可能となると思われる。 ○横山委員長の班： 対象：（１）大学生などの２０代の若者 （２）小学生 （１）地元の活動からもっとも遠ざかり、居場所を探している。また、時間もとりにやすい年代でもある。 ただ、アプローチが難しいと思われるので、半分が成人式の委員など既に市の活動に参加している方、もう半分の応募や無作為抽出で選んだ方が良いのではないかと。アプローチの方法としては、参加証明書やワークショップでの写真を市の広報やＨＰに掲載したり、ワークショップで出た意見を実際に市政に反映させたりなど、参加するメリットを感じてもらえる仕組みが必要なのではないか。 （２）小学生 小さい頃に経験したことが、後から大きな意味を持ったりすることがあるので、参加してもらいたい。また、小学生のお子さんだと、当事者として問題意識を持っている子育て世代の方々も一緒に参加してもらいやすい。
--	--

事務局 課長	テーマ：戸田のPR ワークショップで、参加者が興味を持っていることで、戸田市のSNSや広報について考えてもらい、その内容を実際に掲載することで、市のまちづくりに参加してもらう。 議題（５） 第６期推進委員会スケジュールについて ▽事務局より説明 第６推進委員会（２年間）のスケジュールについて告知 次回の第２回推進委員会は、令和８年１１月に開催予定 ４ 閉会
----------------------	--